

黒川ダリヤ園へ行ってきました！！

一庫ダムの上流、知妙湖キャンプ場近くの黒川地区で黒川ダリヤ園が開園していることを知っている人は多いと思います。しかし川西市でなぜダリヤ園なのか、そしてなぜ黒川なのかまでを知っている人は少ないのではないのでしょうか。

実はこのダリヤ、元々は山形県にある“川西町”から寄贈された物でした。そして山形県の川西町とよく似た土地である黒川で、平成13年度からダリヤの栽培が始まりました。“川西”という同じ地名からつながった奇妙な縁は“川西市”へ“川西町”のダリヤをもたらし、毎年恒例の黒川ダリヤ園が始まるきっかけになりました。

黒川ダリヤ園を訪れると、見頃を迎えた約400種、1100株のダリヤが見られるほか、お土産にダリヤの種をもらうことができます。今年のダリア園の開園時期は11月4日までとなっています。今週末にぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。



多種多様なダリヤを一望することができます。



入園時に300円の協力金をお願いしています。来園者にはダリアの種をお渡ししています。開園時間は9:00～16:00となっています。

里山に約400種、1100株が咲き競う

黒川ダリヤ園

開園期間 2018

9月13日(木)～11月4日(日)

開園時間

朝9時～夕方4時

入園/高校生以上1人300円の協力金をお願いします

ダリアには、じつに様々なそしてユニークな名前がつけられています。それはそれぞれの品種に苦心して改良を加えた方がイメージしてつけた名前なのです。

花の形や色彩から、どうしてその名前がついたのか思いを馳せてみるのも楽しいかもしれません。

ここにご紹介しているダリアはそうした多くの中のほんの一部にすぎません。

あなたのお気に入りを見つけてください

